

課目名：美容技術理論ⅠⅡ 課目コード：A171・A172

単位名：美容科：ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・エステティック・就職進学クラス

3単位(90時間)

開講時期：1学年(前期・後期)

担当教員：前田輝美 上羽祐樹 宮本隆行 人見美香 五井恵 田中恵津子 大堀京子  
濱中秀美 高橋功大 小林由佳 大下里奈

●課目授業の目的と学生の達成目標

美容技術を行うにあたり基本的な理論を理解する  
実習授業を速やかに行えるよう美容用語等を覚える

●成績評価の方法

前期 7月中間試験  
9月期末試験 60点合格 欠点者には補講・追試験  
後期 2月期末試験 60点合格 欠点者には補講・追試験  
3月実力試験

●教材・並びに教育方法

美容技術理論Ⅰ、Ⅱ

●特に必要な教育手法、講師、協力企業等

クラスごと定期的に確認小テスト実施  
試験前にはテスト対策問題を配布

●この課目の今後の展開

実習授業の応用に適応する知識を修得

回	時 限	授業内容・授業方法	実務経 験のあ る教員
1～5	10	序章1章:美容技術に必要な各部の名称(美容用具・道具・器具・機械の取り扱い方)	
6～13	16	2章:シャンプー(目的・成分・種類・確認)・サイド・バックシャンプーのプロセス(実習と連動)・リンス・コンディショナー・トリートメントの役割、成分・種類・スカルトリートメントの目的・種類・プロセス、ヘッドスパのプロセス	
14～21	16	3章:ヘアカット(目的・扱い方・基礎理論・技法)・シザー・レザーカットの技法とスタイル・種類の再確認と実習	
22～29	16	4章:パーマントウエーブ(歴史・理論、1剤2剤の成分・はたらき薬液の取り扱い、プロセスの確認(実習と連動)・ワインディングのバリエーション人頭にて確認(豆ロッド・ビッグロッドは実習にて確認)	
30～38	16	5章:ヘアセッティング(オリジナルセッティング・コームアウトの例)ヘアカーリングの名称・分類・方向・ピンニング、ピンカールの技術・ヘアウェービング技術(実習と連動)、目的・名称の確認・ローラーカーリング・ブロードライ・アイロン・バックコーム、アップスタイルの種類(実習と連動)	
39～45	16	6章:ヘアカラーリング(種類・特徴・染毛のメカニズム・色の基本・パッチテスト・道具・技術手順、酸性染毛料・ブリーチの手・酸化染毛剤は人頭実習にてプロセス確認	